

みえ福祉第三者評価結果

① 第三者評価機関名

株式会社百五総合研究所

② 施設・事業所情報

名称：厚生館別館保育所	種別：保育所
代表者氏名：所長 鈴木雅江	定員：45名
所在地：〒511-0041 桑名市外堀 78	
TEL：0594-22-1077	FAX：0594-22-1087
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 昭和23年12月20日	
経営法人・設置主体（法人名等）：桑名市	
職員数	常勤職員 8名 非常勤職員 7名
専門職員	保育士 15名 保育補助 1名
	調理師 3名(委託) 看護師 1名(非常勤)
施設・設備の概要	保育室 2室 遊戯室 1室
	乳児・ほふく室 1室 園庭 380㎡

③ 理念・基本方針

<p><理念></p> <p>個々の発達を踏まえ、子どもの健全な人間形成を図り、子ども一人一人の最善の利益を守るために保護者とともに取り組む。</p> <p><保育目標></p> <p>「生きる力を育み、心身共に安定し、主体的に生活する子ども」</p> <ul style="list-style-type: none">・心身ともに健全な生活のリズムを身につける。・安心して自分の思いを表現する中で、人への信頼感を育む。・十分に遊びを楽しみ、運動発達を促す。・身近なものに興味、関心を持ち、やってみようとする。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

<ul style="list-style-type: none">・住宅地の中にあり、0歳児～3歳児までの子どもたちが通う保育所です。・給食は保育所内で調理しています。離乳食は月齢や、一人ひとりの成長に合わせて進めています。アレルギー除去食（代用食）も行っています。・散歩に出かける機会も多く、地域の方から温かい眼差しで話しかけてもらうこともあります。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和6年9月26日（契約日）～ 令和7年2月28日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	

⑥ 総評

<特に評価の高い点>

・「プレママ・プレパパ体験」では、月曜日から金曜日で受入可能な午前中に、もうすぐパパ、ママになる方が、おむつ替えや抱っこの仕方、泣いた時のあやし方、食事体験などを実際に経験してもらい、子育てへの備えや学びの場の提供に積極的に取り組んでいます。

・「教育・保育・施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」に基づいた取り組みを行っています。「ヒヤリハット」には小さなことを含め多くの記録が管理されています。所長は、ヒヤリハットの要因分析・再発防止策について、職員の見る視点を変える指導に取り組むことで事故発生の削減に繋がっています。

・「乳児保育マニュアル」により、標準的な実施方法を職員に指導・周知するとともに、新任職員や実習生へ指導しています。新人には、指導計画や保育日誌の書き方の見本を作成して、パワーポイントで説明しています。記入見本の見直しを行いながら、保育システム内に移行する作業に取り組んでいます。

<改善を求められる点>

・経営状況に関しては、所長と市担当者と常に情報共有することで経営課題を明確に捉えています。ハード面ではトイレの早期修繕が望まれます。職員・子どもに関わる生活環境の整備を期待します。

・職員アンケートでは、プライバシー保護への認識の高さが伺えます。市の不適切な保育防止対応ガイドライン内容に基づき、設備面での配慮や工夫（つい立、パーテーション）をしているとの事ですが、保育の場面場面でプライバシー保護に配慮した手順等を文書化することで職員が統一した認識が持てる仕組み作りが必要です。

・苦情解決については、相談窓口を記載したポスター掲示や重要事項説明書により説明しています。実際にあった苦情や相談に関しては文書として所長が記録保管していますが、市が制定する「苦情・意見・要望等受付書」を活用することで、適切に文書とし管理し、職員と情報共有できる仕組みづくりを望みます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

改善点においては、引き続き検討し、進めていきたいと思っております。

今後も、保護者の子育て支援になるよう、より良い保育所作りに努めていきたいと思っております。

⑧ 第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。